

# 会 議 録

作成日 令和8年1月16日

日 時	令和8年1月14日(水) 10:30 ~ 11:30	場 所	特別養護老人ホームすこやか苑 多目的ホール
会議名	令和7年度 第5回 運営推進会議		
出席者	入居者代表・家族代表・地域住民代表(コスモス町会会長・浜館地区社会福祉協議会会長) 地域包括支援センター職員(保健師) 施設長・生活支援課長(生活相談員)・主任支援員(介護支援専門員)・栄養士		
<p>1 開 会</p> <p>2 挨拶 施設長</p> <p>※ 以下のとおり(一部抜粋)、施設長から挨拶あり</p> <p>運営推進員の皆様におかれましては日頃から当苑へご協力賜り感謝申し上げます。</p> <p>さて当苑では、利用者の皆様楽しく過ごしていただけるよう心掛け、毎月行事を開催しています。1月には新年会を開催いたしました。新年会では、獅子舞の披露やスコップ三味線の演奏、福引などを行い、皆さん笑顔で過ごされていました。今後も良いサービスの提供に努めて参ります。</p> <p>本日も運営状況等の報告がございますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。</p> <p>3 議 事</p> <p>※ 議事に入る前に、以下の順で自己紹介及び近況報告あり。</p> <p>(地域住民の代表) ⇒ (家族代表) ⇒ (東部地域包括支援センター) ⇒ (主任支援員:介護支援専門員) ⇒ (入居者代表) ⇒ (栄養士) ⇒ (生活支援課長:生活相談員)</p> <p>(1) すこやか苑の運営状況について</p> <p>※ 別添「令和7年度 第5回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料」参照。生活支援課長から報告した。</p> <p>Q: 血液サラサラの薬を服用している人など多いのでしょうか。私の経験で、内出血などができやすいと感じています。(地域住民の代表)</p> <p>A: 血流を良くするお薬を服用している方は多いです。どこかにぶつけるとすぐ内出血ができるので、介護する時に慎重に対応する必要があります。(生活支援課長)</p> <p>Q: こころの縁側事業で紹介してもらった「私のノート」はとても興味深かった。時間も延長して、参加した人と良いコミュニケーションが取れました。(地域住民の代表)</p> <p>A: お役に立てて光栄です。「わたしのノート」は青森市のHPからダウンロードしました。(主任支援員)</p>			

(2) 嗜好調査について

※ 別添「令和7年度食事嗜好調査結果」参照。栄養士から報告。食形態の違いやメニューの工夫（お弁当の日、パン・麺類の日、季節に合わせた提供など）について説明した。また、食事形態の違いを体験していただきたく、副菜とデザート2種、一口大・やわらか食・ギザミ食・ペースト食を試食してもらった。

Q：パンや麺は好きですか。（主任支援員）

A：年代にもよると思いますが、パンも麺も好きですがパンはご飯の代用品という感じがして、ご飯を食べないと食事をした気になりません。ご飯にあうおかずが好きです。食事は、いつも味付けの仕方を変えるなど工夫してくれてとても楽しみにしています。（入居者代表）

(3) その他

- ・ 次回運営推進会議は、家族連絡会と合同で開催して、3/14（土）10：30～を予定。

4 閉 会

令和7年度 第5回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料

○入所状況

■入 所	定員29人	
■稼働率	11月(82.1%) ※入院死亡1人	12月(74.9%) ※死亡(看取り)2人
■平均介護度	11月(4.4)	12月(4.4)
■平均年齢	11月(92.2歳)	12月(92.7歳)
■入所申込状況	11月(0件)	12月(0件)
	※総待機者数 37名(12月末)	
■短期入所	定員10人	
■稼働率	11月(71.6%)	12月(61.9%)
■平均介護度	11月(3.0)	12月(3.3)
■平均年齢	11月(88.9歳)	12月(86.5歳)

○事故報告について

■令和7年

区 分/月	11月	12月
ヒヤリハット	0	1
アクシデント	5	2
事故(Lv3以上)	1	0

※ 事故Lv3以上：通院を伴った事故ほか市役所へ事故報告したもの

ヒヤリハット・アクシデント内容

区 分/月	11月	12月
転倒・転落	3	0
服薬	1	1
その他	2	2

※ 上記集計には、アクシデント(事故)のほか、ヒヤリハット(事故未遂を含んでいます)。

#### ヒヤリハット・アクシデント事例

- ・ 透析に通っている入居者が車中で車椅子からずり落ちた。
- ・ 夜間トイレに行こうとしてベッドサイドにずり落ちた。
- ・ 居室内はフリーで歩行していた方が、居室内で転倒。疼痛訴え通院したところ恥骨骨折。リハビリ目的で入院となった。
- ・ 嚥下状態が悪化し、水分にはトロミを付けて提供していたが、面会に来た家族に状況が伝わっておらず、家族が水道水を提供して本人が咽た。
- ・ 麻痺がある腕に内出血ができた（車椅子等に接触した恐れあり）。
- ・ 下肢の可動域が狭くなっている方の左足爪が右足爪付近を圧迫し、出血した。
- ・ 薬の飲ませ忘れに後から気が付いた。
- ・ 服薬介助中に傍を離れた瞬間に薬を口から出して床に捨ててしまった。
- ・ 厨房から提供された牛乳の賞味期限が切れていた。回収して交換した。

※ 毎月、安全感染症対策委員会で対策を検討。

#### ○虐待防止・身体拘束廃止への取り組みについて

※ 現在身体拘束は実施なし。

#### ○職員研修等

日 付	内 容	参 加 者
11月14日	緊急時の観察項目・対応方法 AED 使用訓練	17名
11月26日	口腔ケアに関する研修会	9名
12月3日	感染症対策研修②、感染症BCP研修・訓練	17名

※ 上記ほか、法人・外部研修へ数名参加。

#### ○実習生・ボランティア受入、地域貢献活動

日 付	内 容	参 加 者
○地域貢献 11月17日	コスモス町会「こころの縁側事業」 ※実習生2名同行	1名
○ボランティア 11月26日	青森県立保健大学	2名
○実習生受入 11月10日～19日	青森大学 ソーシャルワーク実習Ⅰ	2名
11月20日 ～12月2日	岩手県立大学 ソーシャルワーク実習Ⅰ	1名

#### ○全体行事やユニット行事等実施状況（11月・12月）

11/19（水）書道クラブ

12/3（水）ミニ運動会 12/10（水）音楽体操クラブ 12/17（水）書道クラブ

12/24（水）各ユニットにおけるクリスマス会

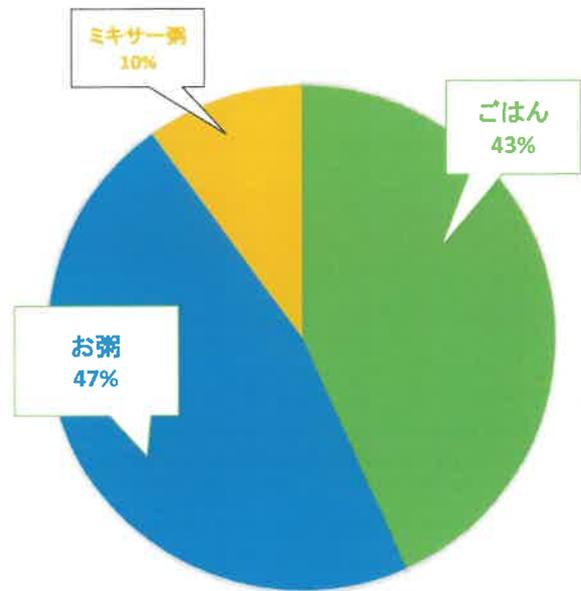
# 令和7年度 食事嗜好調査結果

特別養護老人ホームすこやか苑



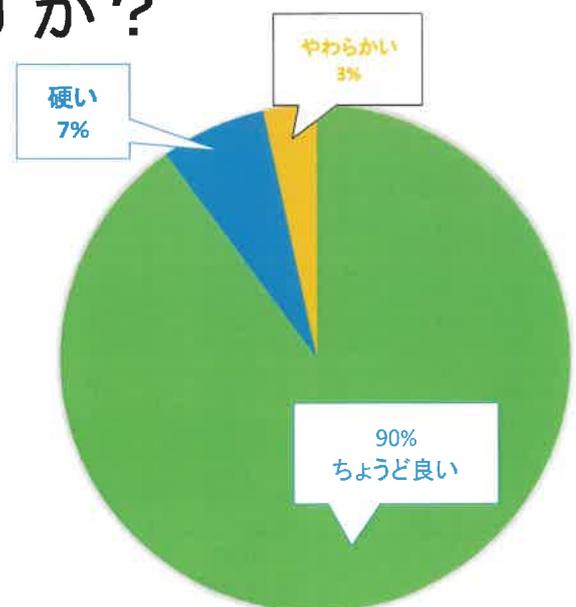
## ■ 主食の形態

項目	回答数
ごはん	13
お粥	14
ミキサー粥	3



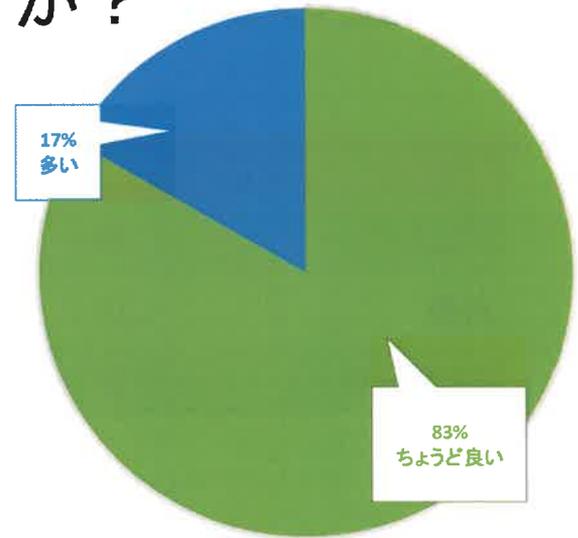
## ■ 主食の硬さはどうですか？

項目	ご飯	お粥	ミキサー	計
ちょうど良い	12	13	2	27
硬い	1	1	0	2
やわらかい	0	0	1	1



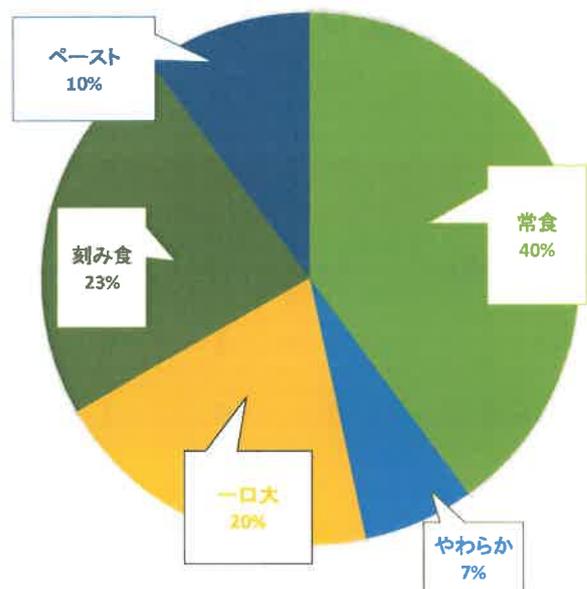
## ■ 主食の量はどうか？

項目	ご飯	お粥	ミキサー	計
ちょうど良い	12	11	2	25
多い	1	3	1	5
少ない	0	0	0	0



## ■ 主菜の形態

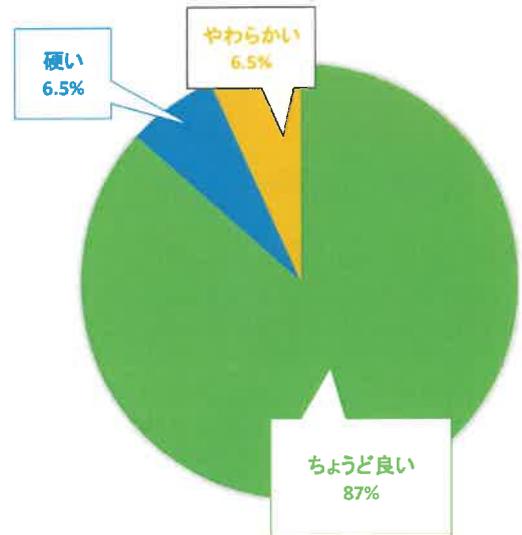
項目	回答数
常食	12
やわらか	2
一口大	6
刻み	7
ペースト	3
ソフト食	0



※各とろみかけ食を含む

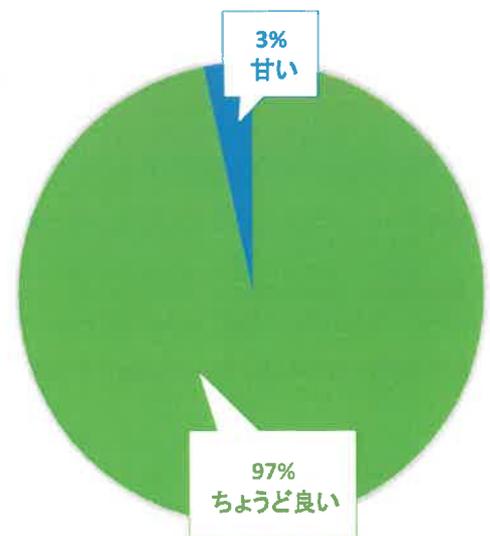
## ■ 主菜の硬さはどうですか？

項目	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	計
ちょうど良い	11	2	5	6	2	26
硬い	1	0	0	1	0	2
柔らかい	0	0	1	0	1	2



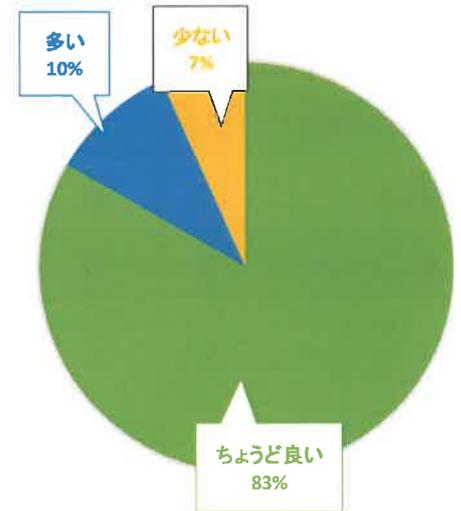
## ■ 主菜の味付けはどうですか？

項目	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	計
ちょうど良い	12	2	5	7	3	29
甘い	0	0	1	0	0	1
濃い (しょっぱい)	0	0	0	0	0	0



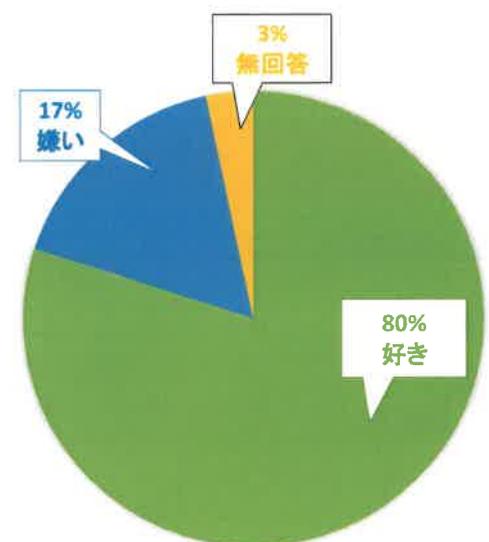
## ■ 主菜の量はどうか？

項目	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	計
ちょうど良い	10	2	5	6	2	25
多い	1	0	1	0	1	3
少ない	1	0	0	1	0	2



## ■ 麺類は好きですか？

項目	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	計
好き	8	2	6	6	2	24
嫌い	4	0	0	0	1	5
無回答	0	0	0	1	0	1



好きな麺:うどん15、ラーメン13、そうめん8、焼きそば6、そば2

〈その他の意見〉

- ・ざるそばが好き。
- ・好きでも嫌いでもない。あれば食べる。
- ・昔は嫌いだったが、今は食べられるようになった。

## ■ パン類は好きですか？

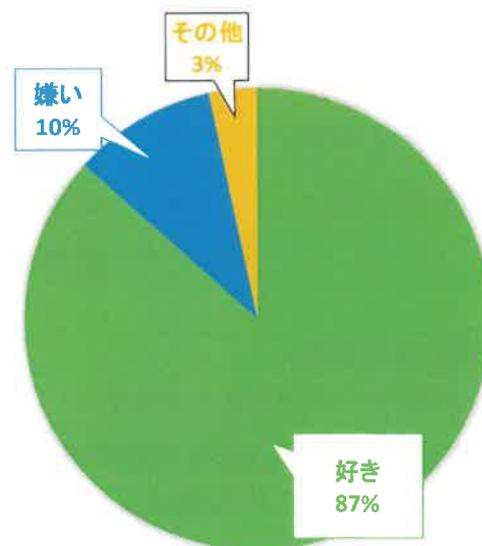
項目	回答数
好き	26
嫌い	3
その他	1

※刻み、ペーストは代替食でパン粥を提供

好きなパン: あんパン10、チョコパン8、クリームパン5、  
サンドイッチ2、豆パン

〈その他の意見〉

- ・パン粥が好き。
- ・昔からパンはあまり食べない。



## ■ 苦手な食べ物はありますか？

- ・肉 2件
- ・魚 2件
- ・野菜(冬瓜、なす含む) 3件
- ・なると
- ・カレー、シチュー
- ・冷たい物(サラダ等)
- ・味のつかない煮た物、味が薄い物
- ・ケチャップ
- ・中華料理
- ・納豆
- ・すじこ、たらこ
- ・芋類(じゃがいも、さつまいも、  
里芋、長芋、かぼちゃ)
- ・甘い物

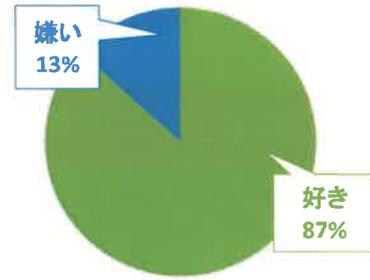
## ■ お弁当について

項目	回答数	項目	回答数
お弁当は好き	26	品数がちょうど良い	27
お弁当は嫌い	4	品数が多い	3
		品数が少ない	0

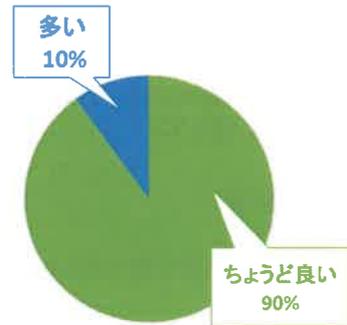
### <その他の意見>

- ・さっぱりした品目があれば尚良い。
- ・弁当は好きだが、茶わんで食べたい。
- ・お弁当について、「アレおいしいよね」と言っていた。

### お弁当は好きですか？



### お弁当の品数



## ■ 食事についてのご意見・ご要望

- ・グラタンが食べたい。
- ・何を食べてもおいしい。
- ・八戸のせんべい汁が食べたい。
- ・ご飯の量を減らしてほしい。
- ・しょっぱい物が食べたい。
- ・おかずを柔らかくしてほしい。
- ・組み合わせ、重複しないようお願いしたい(芋が2品入っているなど)

## ■ まとめ

令和7年10月1日から10月31日までの期間で、入居者23名（胃瘻・入院中を除く）、短期利用7名の計30名を対象とした食事嗜好調査を実施した。

調査項目は、主食・主菜・麺類・パン類・お弁当・苦手な食べ物・食事についての要望等、食事形態により嗜好に特色があると思われる項目は食事形態別に集計した。調査方法は、本人への聞き取りを基本とし、回答が困難な入居者は介護職員の観察記録をもとに評価した。

その結果、全体の87%が現在の食事に満足しているという評価を得られた。

また、主食・主菜の硬さについては、「ちょうど良い」との回答が80～90%を占めており、概ね適正な食事形態を提供できていると考えられる。

麺類・パン類は、約80%の方から「好き」との回答が得られた。特に、パンは今年度より提供回数を月1回のほか隔月は2回へと増やし、好評を得ている。

お弁当については、87%の入居者から「好き」との回答あり、高い満足度が確認された。また、品数に関しても「ちょうど良い」との回答が多く、量・構成ともに適切であると評価される。引き続き、季節感や特別感を味わえるお弁当の提供に努め、内容のさらなる充実化を図っていく。

今回の調査を通じて、食事が入居者にとって生活の一部であり、生きる楽しみの一つであることを改めて実感した。嗜好の多様性や栄養面の制約はあるものの、健康状態を踏まえた適切な食事提供と満足度向上に向けた取り組みを今後も継続していきたい。